

第 9 次行政改革大綱（R3～R6）の進捗状況について

【結論】

第 9 次行政改革大綱の 3 年目となる令和 5 年度の進捗状況を報告する。

1 概要

(1) 事業の進捗状況

全 55 事業の内、「完了」は 4 事業増え 10 事業（18.2%）、「検討終了」が 1 事業増え 2 事業（3.6%）となった。

残りの 43 事業（78.2%）については、継続的に取組中。

	3 つの柱			合計
	公共施設等	業務カイゼン	人財・組織	
完了	4	4	2	10
取組中	14	17	12	43
検討終了	0	2	0	2
未着手	0	0	0	0
合計	18	23	14	55

(2) 令和 5 年度の経費削減の成果

目標額(4年間)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	合計
△ 180,000 千円	△ 12,438 千円	△ 23,918 千円	△ 32,028 千円	△ 68,384 千円

【令和 5 年度削減内容】

No.	事業名	担当課	削減額	内容
16	道路照明灯のLED化	道路河川課	△25,103 千円	1,545 灯LED化(R3) 電気料金削減
17	公園等照明灯のLED化	緑化公園課	△5,219 千円	713 灯LED化(R3～5) 電気料金削減
24	地区事務所体制の見直し	市民課	△1,706 千円	共栄事務所廃止(R3) 高田郵便局との委託契約見直し

2 令和5年度完了事業について

No.	基本方針	事業名	担当課
	取組内容		
2	施設の多機能化	笠原中央公民館の交流センター化	文化スポーツ課 ／子ども支援課
	機能統合改修工事を完了（笠原交流センター）		
8	施設の統廃合の推進	発達支援センター「なかよし」と「ひまわり」の統合方針策定	子ども支援課
	① 統合整備工事完了（発達支援センター「わかば」） ② ことばの教室等、わかばの開設に向けた機能引継ぎ・新規機能について方針決定		
17	施設維持コストの縮減	公園等照明灯のLED化	緑化公園課
	照明灯のLED化による電気料金の削減（公園照明灯、旭ヶ丘公園ナイター照明、笠原運動公園ナイター照明等 全713灯をLED化）		
51	組織や事務分掌の見直し	陶磁器意匠研究所の事業強化に向けた組織のあり方の検討	陶磁器意匠研究所
	① 研究生数は3年連続（R4～6）して定員を確保 ② 施設面も含め検討を行う必要が出てきたため、8次総「意匠研の未来像検討」事業で取り組む		

3 令和5年度検討終了事業について

No.	基本方針	事業名	担当課
	検討終了理由		
32	行政サービス等の見直し	脇之島公民館と脇之島児童センターの運営一体化	文化スポーツ課 ／子ども支援課
	第2次公共施設適正配置計画の策定において当該事項を検討したところ、運営一体化の効果は薄いと判断した。 （令和5年6月5日第5回政策会議付議）		